

道路使用許可申請書

年 月 日

警察署長 殿

申請者 住所
氏名

| | | | |
|-----------|------------|------------|--|
| 道路使用の目的 | | | |
| 場所又は区間 | | | |
| 期 間 | 年 月 日 時 から | 年 月 日 時 まで | |
| 方法又は形態 | | | |
| 添付書類 | | | |
| 現場 責任者 | 住所 | | |
| | 氏名 | 電話 | |

第 号

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

| | |
|-----|--|
| 条 件 | |
|-----|--|

平成 年 月 日

警察署長 印

手数料 ち ょ う 付 欄

| | |
|--|-------------------------|
| | 1 手数料の名称 道路使用許可申請手数料 |
| | 2 納付 年 月 日 |
| | 3 受領者印 印 |

- 備考 1 申請者は、氏名を記載し押印することに代えて、署名することができる。
2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
3 この処分に不服があるときは、処分のあったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、公安委員会に対し審査請求をすることができます。

道路使用許可申請書記載要領

| | |
|--------------|--|
| 1 申請年月日 | 申請書を提出する日を記載します。 |
| 2 提出先 | 道路使用の許可行為に係る場所を管轄する警察署長名を記載します。 |
| 3 申請者 | 申請者が法人の場合、会社の名称、代表者の氏名、所在を記載します。 申請者は、氏名の記載と押印に代えて、署名することができます。 |
| 4 道路使用の目的 | 工事等の名称を具体的に記載します。 (記載例) <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路工事 丁目路面補修工事、 交差点改良工事 ・ 管路工事 排水管布設替工事 ・ 共同溝工事 共同溝工事 ・ 設置工事 消火栓設置工事、アーケード設置工事 ・ 作業 マンホール点検作業 |
| 5 場所又は区間 | 実際に使用する道路の場所又は区間の番地名を正しく記載します。 (記載例) <ul style="list-style-type: none"> ・ 市 町 2 丁目 1 番 1 号から同 2 丁目 2 番 2 号まで (長さ 150m、幅 7m) |
| 6 期間 | ア 施工期間 実際に道路を使用して工事等をする必要最小限度の期間を記載します。 イ 施工時間 工事の内容、施工場所、交通量等から総合的に判断し「昼間施工」、「夜間施工」の別及び施工時間帯を検討したうえ、所轄警察署への事前相談等を行って決めてください。 |
| 7 方法又は形態 | 工事などの施工方法、施工面積、概要等について記載します。 この欄に書ききれない場合は、「別添『道路使用計画書』のとおり」等と記入し、添付書類中の工事概要に記載します。 |
| 8 添付書類 | 表題である「道路使用計画書」等と記載し添付します。 添付書類として必要なもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場位置図 ・ 道路現況図 ・ 道路使用状況図 ・ 保安施設、資機材図配置図 等がありますが、詳しいことについては、警察署窓口で相談してください。 |
| 9 現場責任者 | 現場事務所を設置している場合には、当該現場事務所の住所と電話番号（携帯電話がある場合は、携帯電話番号も）を記入し、設置していない場合は、現場責任者が現実に在在する本社・支社等の住所と電話番号を記載します。 |
| 10 道路使用許可証 | 警察署が記載するので、空欄としておいてください。 |
| 11 申請書提出枚数など | 申請書の提出枚数は、2枚必要です。(1枚はコピーでも可能です。) 申請にあたって、作業、工作物の設置、露店などを出そうとする場合は、道路管理者の道路占用許可が必要なものがあります。また、申請時に手数料が必要となります。 道路占用、手数料など不明な点、詳しいことについては、警察署窓口で照会してください。 道路使用許可の対象となる行為は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路において工事若しくは作業をしようとする行為 ・ 道路に広告板、アーチ等の工作物を設けようとする行為 ・ 場所を移動しないで露店、屋台等を出そうとする行為 ・ 公安委員会が定める一定の行為（祭礼行事、ロケーション等） |